会議名	2024年度 全国自立援助ホーム協議会運営役員会 第5回		
日時	2024年 8月7日 (水) 13:30~16:00	場所	オンライン(zoom利用)
出欠敬称略	出:川口・本間・前川・赤坂・江頭・鎌原・國ケ 内藤※調査研究委員会より 欠:串間・本間・合木・恒松・野原	・関口	1

○会長挨拶 (事前書面)

- ・全国FH協議会全国大会にシンポジストとしての出席報告。
- ・協議会法人化に向けて、全国FH協議会の実務者や会長との意見交換の場を設定できれば良い。年明け1月頃で調整。
- ・福祉新聞にて障がい者の福祉ビジネス化について論説あり。協議会としても

1,被災時支援について

○被災状況

- ・みんなの家(千葉)が床上浸水。見舞金送る。
- ・現状の規定を確認、協議し以下決定。
- ○見舞金
- ・修繕や復旧に掛かった金額の1割(上限50,000円)。
- ○募金
- ・特に被害が大きい場合には募金を行う。

2, 全国大会(九州福岡) について

- 進捗確認。
- ・参加費について協議
- ⇒全日 (一日のみ) 会員:10,000円 (6,000円) 非会員:12,000円 (7,000円)
- ・補正予算については参加者数が確定してから検討。
- ・意見交換会、懇親会への子どもの参加不可について、要綱とGoogleフォームに記載。

3,各委員会より

○三役

・9月14日 若者支援に関する全国ネットワーク立ち上げに向けた意見交換会には、串間会長と恒松事務局長が参加できるよう調整。

○制度政策

- ・調査研究委員会と合同開催。今後も予算要望に係る調査内容について検討重ねる。
- ・ハンドブック進捗報告。全国大会までには発刊予定。
- ・会員ホーム参加し、宿直配置について意見交換会開催。次回は退居者支援について。

○調査研究

- 委員会をセミオープンで開催。
- ・統計調査…科研費補助なく、協議会からの費用捻出について来年度の予算編成時に検討されたい。
- ・実践事例集…原稿集約中(7月末〆切)。8月中に編集。
- ・個別対応職員や一般生活費の調査について確認⇒大きな進捗なく、早めに対応したい。

○研修

- ・スタッフ研修終え、アンケート結果も好評であった。
- ・9月に自立支援担当職員向けの研修を予定。 講師謝金について確認⇒謝金は1日目のみ。 対象は今年度自立支援担当職員を担当する者。

- ・問い合わせ先の記載⇒当日の問い合わせに対応するためにも研修委員も記載。
- ・来年度の全国大会について⇒記念大会であり実行委員会主導。

○広報

- ・開設5年未満のホームからの質問、困りごとをGoogleフォームで募集したい。
- ⇒アンケートの実施自体は了承。対象に誤りがないよう、案内に工夫が必要かと思われる。

4、その他

- ○ブロック活動について情報共有と意見交換。
- ・今後、ブロックの分割や統合も検討必要。
- ・監査者(外部)や研修講師への謝礼について情報共有。

次回 日時:2024年 9月11日(水) 13:30~17:00 場所:オンライン